

平成30年度 宮城広瀬高等学校「志教育」年間指導計画

「◎」特にあてはまる
「○」あてはまる

3つの視点			かかる	もどめる	はたす		かかる	もどめる	はたす		かかる	もどめる	はたす		かかる	もどめる	はたす	
各教科指導目標	国語	○	○	地理歴史	○	○	公民	○	○	数学	○	○	理科		○	○		
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。	わが国の歴史及び世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に向かって積極的に貢献するような資質を養う。	現代の諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民としての必要な能力と態度を育成する。	数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。	科学的に探求する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、自然と人間の調和のとれた生き方を考える能力を養う。													
	保健体育	○	○	芸術	○	○	外国語	○		家庭	○	○	情報	○		○		
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。	芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな情操を養う。	外国語学習を通して、様々な文化や風習、自國への理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、社会での自分の役割を考えさせる。	社会における家庭の役割について理解を深め、生活に必要な知識と技術を習得させ、各人が生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。	情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報の科学的な理解も深め、情報活用実践力を身に付けることで、情報社会に対応できる能力と態度を育てる。													
	学年共通			かかる	もどめる	はたす	各学年指導目標											
	① あいさつの励行	○					1年	○ 挨拶や言葉遣い等について、場に応じた適切な行動をとらせると共に、自他を尊重する精神を養い、良好な人間関係の構築を図る。 ○ 時間と期限を守る態度を確立させ、規律ある生活の実践を通じて、基本的生活習慣を身に付ける。 ○ 基礎学力定着のための取組を行い、学習習慣の確立を図ると共に、将来的な進路を見据えた継続的な学習意欲の喚起を図る。 ○ 総合的な学習の時間等を活用し、自己を見つめ社会との関わりを理解する活動をとおして、自らの進路意識の向上を図る。										
指導内容	② 朝読書の徹底		○					○ 学習習慣の確立を目指し、家庭での自発的な取組みを促す。また、必要に応じて個人指導等を行い、意欲ある生徒をより伸ばす環境を整えながら、明確な進路目標を持たせる。 ○ 基本的な生活習慣を確立し、充実した学校生活を送るように、生活面の支援を継続的に行う。また、成長期における心のケアにも気を配り、学年で情報の共有をして支援体制を強化する。 ○ 総合的な学習の時間等を活用し、修学旅行の意義を理解させ、互いに認め合い、支え合い、高め合える集団の育成を目指す。部活動や学校行事についても、自主的・創造的に活動できるよう支援する。										
	③ 清掃活動の徹底	○		○				○ 学習習慣の確立を目指し、家庭での自発的な取組みを促す。また、必要に応じて個人指導等を行い、意欲ある生徒をより伸ばす環境を整えながら、明確な進路目標を持たせる。 ○ 基本的な生活習慣を確立し、充実した学校生活を送るように、生活面の支援を継続的に行う。また、成長期における心のケアにも気を配り、学年で情報の共有をして支援体制を強化する。 ○ 総合的な学習の時間等を活用し、修学旅行の意義を理解させ、互いに認め合い、支え合い、高め合える集団の育成を目指す。部活動や学校行事についても、自主的・創造的に活動できるよう支援する。										
	④ 清楚な身だしなみ			○				○ 広高生としての誇りを持ち、自律的かつ意欲的な生活態度を身に付ける。 ○ 進路目標に向けて最大限の努力をし、進路達成を図る。 ○ 社会人として求められる常識を学び、信頼される人間性を身に付ける。										
	⑤ 週末課題の提出		○	○				○ 広高生としての誇りを持ち、自律的かつ意欲的な生活態度を身に付ける。 ○ 進路目標に向けて最大限の努力をし、進路達成を図る。 ○ 社会人として求められる常識を学び、信頼される人間性を身に付ける。										
	⑥ 進路意識の向上	○	○	○				○ 広高生としての誇りを持ち、自律的かつ意欲的な生活態度を身に付ける。 ○ 進路目標に向けて最大限の努力をし、進路達成を図る。 ○ 社会人として求められる常識を学び、信頼される人間性を身に付ける。										
	指導内容			ねらい				指導教科等		実施時期		時数	かかる	もどめる	はたす			
1年	新入生オリエンテーション	学習習慣・意識・生活状況を振り返り、高校生活のスタートにあたっての目標を立てる。				特別活動		4月		3		○						
	制服着こなしセミナー	制服を正しく着こなす意義を学び自己の生き方にについて考える。				特別活動		4月		1	○							
	進路と科目選択	将来の生き方や進路について理解を深め、2年次の科目選択について考える。				総学		5月		1		○						
	キャリアセミナー	様々な職業に就いている社会人の講話を聞き、職業について理解を深める。				総学		9月		2	○	◎						
	大学企業見学ツアー	地域の大学と企業を見学し、見聞を広げる。				総学		11月口		4	○	◎						
	ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年		1	◎		◎					
	先輩から学ぶ	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。				総学		1月		1	○	◎						
	1年を振り返って	1年間の学習と行動を振り返り、次年度の目標を立てる。				特別活動		2月		1	○	◎						
2年	自己分析(興味・関心調査)	自分の興味・関心を知り、学部・学科選択や就職における業種選定の参考とする。				特別活動		4月		1		◎						
	進路研究	将来の生き方や進路について理解を深めると共に、科目選択決定の一助とする。				総学		5月		1	○	◎	○					
	進路講演会	オープンキャンパス参加に向け、心構えや見学の留意点を理解させる。				総学		7月		1	○	◎						
	進路ガイダンス	具体的な大学や専門学校の話を聞き進路について意識を高める。				総学		10月		2	○	◎						
	ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年		1	◎		◎					
	修学旅行報告集作成と報告会	修学旅行で研修したことをまとめ、人や社会との関わり方や考え方を養う。				総学		12月		2	◎	○	◎					
	先輩から学ぶ	先輩の経験談を聞き、自分の進路について考えを深め、進路目標設定の参考にする。				総学		1月		1	○	◎						
	1年を振り返って	1年間の学習と行動を振り返り、次年度の目標を立てる。				特別活動		2月		1	○	◎						
3年	進路別説明会	進路希望別に目標達成までの流れを理解させ、計画を立てさせる。				総学		4月		1		○						
	進路ガイダンス	自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る。				総学		5月		2	○	◎						
	志望理由書講演会とサポート講座	志望理由書の書き方の学習を通して、自己の在り方生き方を見つめる。				総学		6月		2		◎						
	面接指導	面接指導を通して、社会的マナーや人ととの関わり方、自己表現について学ぶ。				総学		9月		1	◎		◎					
	進路講座	社会人として必要なマナーを身に付けさせ、将来設計、勤労観・職業観の形成・確立を図る。				総学		11月		2		◎						
	ボランティア活動	地域ボランティア活動の実践を通して、社会に果たす役割について考える。				特別活動		通年		1	◎		◎					
	3年間を振り返って	これまでの様々な経験や、人との出会いを振り返り、将来の生き方について整理する。				特別活動		2月		2	○	◎						
															合計時数	35		